



## 平成25年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月6日  
上場取引所 東

上場会社名 清和中央ホールディングス株式会社  
コード番号 7531 URL <http://www.seiwa-chuo-holdings.co.jp>  
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)阪上 正章  
問合せ先責任者 (役職名)常務取締役管理本部長 (氏名)阪上 恵昭  
四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日  
配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有(アナリスト向け)

(TEL)06-6581-2141

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年12月期第2四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第2四半期	20,484	1.2	445	287.5	485	219.2	458	653.5
24年12月期第2四半期	20,244	△6.2	115	△83.0	151	△78.7	60	△53.7

(注) 包括利益 25年12月期第2四半期 529百万円(296.1%) 24年12月期第2四半期 133百万円(△20.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第2四半期	117.14	—
24年12月期第2四半期	15.54	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第2四半期	28,416		9,933		34.4	
24年12月期	26,409		9,443		35.2	

(参考) 自己資本 25年12月期第2四半期 9,762百万円 24年12月期 9,284百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	0.00	—	10.00	10.00
25年12月期	—	0.00	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,000	8.8	730	—	790	156.4	674	252.6	172.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 社(社名) 、除外 社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年12月期2Q	3,922,000株	24年12月期	3,922,000株
25年12月期2Q	6,211株	24年12月期	6,211株
25年12月期2Q	3,915,789株	24年12月期2Q	3,915,874株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新政権への期待と日本銀行による質的・量的金融緩和等を背景に、円安・株高の進行による企業収益の改善や個人消費の持ち直しが期待される展開となりましたが、株式市場の乱高下や電気料金の値上げに加え、新興国の成長鈍化、欧州債務問題の長期化等海外経済動向に関する懸念材料もあり、景気の先行きに期待感は強いものの实体经济への波及の実感は乏しい状況が続きました。

鉄鋼業界におきましては、年初来、鉄鉱石や石炭などの原料価格の円安に伴う値上がりを背景に鉄鋼価格が上昇に転じてきたものの、国内需要の顕著な回復には至っておらず、販売価格の是正に於いては、まだ前年の水準を下回っており、販売活動には厳しい環境が続きました。

このような経営環境下、当社グループは、仕入面においては在庫の適正化に注力し、販売面においては販売量の確保と販売価格の是正に重点を置き、きめ細かい営業活動を展開してまいりました結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、204億84百万円（前年同期比1.2%増）、営業利益4億45百万円（前年同期比287.5%増）、経常利益4億85百万円（前年同期比219.2%増）、法人税等を差引いた四半期純利益は、4億58百万円（前年同期比653.5%増）の増収増益となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ①財政状態の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ20億7百万円増加し、284億16百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金の増加4億83百万円、商品の増加5億91百万円、流動資産のその他の増加5億58百万円、有形固定資産のその他（純額）の増加6億50百万円等があったことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ15億17百万円増加し、184億83百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の増加12億62百万円と、長期借入金の増加3億40百万円等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ4億89百万円増加し、99億33百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金の増加4億19百万円と、その他有価証券評価差額金の増加58百万円によるものであります。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ、4億83百万円増加し、14億25百万円（前年同四半期末12億74百万円）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次のとおりであります。

##### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、12億8百万円（前年同四半期末は6億15百万円獲得）となりました。これは主に、たな卸資産の増加（5億91百万円）と、前渡金の増加（6億59百万円）等があったものの、税金等調整前四半期純利益（5億89百万円）と、仕入債務の増加（12億54百万円）等があったことによるものであります。

##### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、6億30百万円（前年同四半期末は22百万円獲得）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出（6億99百万円）によるものであります。

##### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、94百万円（前年同四半期末は3億16百万円使用）となりました。これは主に、長期借入れによる収入（5億円）があったものの、短期借入金の純減少額（4億80百万円）、長期借入金の返済による支出（60百万円）と、配当金の支払額（38百万円）等があったことによるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年2月18日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（平成25年8月6日）別途開示しております。「平成25年12月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### (税金費用の計算)

税金費用については、当社及び一部の連結子会社は、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### (会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ6,044千円増加しております。

### (4) 追加情報

#### (表示方法の変更)

従来、「不動産賃貸料」及び「不動産賃貸原価」については「営業外収益」及び「営業外費用」に計上しておりましたが、第1四半期連結累計期間より、主として「売上高」及び「売上原価」に計上する方法に変更いたしました。

これは、当社グループが所有する不動産を有効活用して、不動産賃貸事業を主要事業の一つとして位置づけるという事業方針の決定に基づくものであり、事業運営の実態をより適切に表示するために行ったものであります。

この表示方法の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前第2四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において、「営業外収益」の「不動産賃貸料」に表示していた157,357千円は、「売上高」155,383千円、営業外収益の「その他」1,974千円に、「営業外費用」の「不動産賃貸原価」に表示していた29,395千円は、「売上原価」に組替えております。

また、前連結会計年度の連結貸借対照表において、投資その他の資産の「賃貸用不動産」に表示していた2,512,402千円は、有形固定資産の「建物及び構築物」331,260千円、「土地」2,173,964千円、「その他」6,754千円及び投資その他資産の「その他」422千円として組替えております。

さらに、前第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書において、投資活動によるキャッシュ・フローの「投資不動産の賃貸による収入」に表示していた155,676千円は、営業活動によるキャッシュ・フロー153,702千円、投資活動によるキャッシュ・フローの「その他」1,974千円として組替えております。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	942,130	1,425,951
受取手形及び売掛金	13,017,548	12,704,880
商品	2,611,420	3,202,711
繰延税金資産	20,387	20,284
その他	1,709,339	2,267,411
貸倒引当金	△64,540	△63,794
流動資産合計	18,236,285	19,557,445
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,597,895	1,566,293
土地	4,949,969	4,949,969
その他(純額)	178,426	828,853
有形固定資産合計	6,726,291	7,345,115
無形固定資産		
のれん	18,753	15,002
その他	55,853	105,162
無形固定資産合計	74,606	120,165
投資その他の資産		
繰延税金資産	668	668
その他	1,405,246	1,426,544
貸倒引当金	△33,424	△33,100
投資その他の資産合計	1,372,489	1,394,112
固定資産合計	8,173,387	8,859,393
資産合計	26,409,673	28,416,838

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,916,032	11,178,809
短期借入金	4,170,000	3,690,000
未払法人税等	96,269	115,640
賞与引当金	18,700	19,300
役員賞与引当金	15,000	10,000
その他	955,427	1,314,817
流動負債合計	15,171,430	16,328,567
固定負債		
長期借入金	117,300	458,290
繰延税金負債	1,145,689	1,174,807
退職給付引当金	155,599	155,423
役員退職慰労引当金	185,909	194,415
その他	190,065	171,740
固定負債合計	1,794,563	2,154,676
負債合計	16,965,993	18,483,243
純資産の部		
株主資本		
資本金	735,800	735,800
資本剰余金	601,840	601,840
利益剰余金	7,685,104	8,104,626
自己株式	△25,266	△25,266
株主資本合計	8,997,478	9,417,000
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	287,145	345,438
その他の包括利益累計額合計	287,145	345,438
少数株主持分	159,056	171,156
純資産合計	9,443,679	9,933,594
負債純資産合計	26,409,673	28,416,838

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
売上高	20,244,611	20,484,816
売上原価	18,539,537	18,454,854
売上総利益	1,705,073	2,029,961
販売費及び一般管理費	1,590,064	1,584,329
営業利益	115,009	445,631
営業外収益		
受取利息	2,968	2,790
受取配当金	10,215	11,187
仕入割引	28,147	27,998
その他	33,910	18,383
営業外収益合計	75,242	60,359
営業外費用		
支払利息	13,753	12,328
売上割引	6,016	7,731
その他	18,500	840
営業外費用合計	38,270	20,901
経常利益	151,980	485,089
特別利益		
投資有価証券売却益	—	34,106
補助金収入	20,194	70,481
特別利益合計	20,194	104,587
特別損失		
投資有価証券評価損	31,201	—
特別損失合計	31,201	—
税金等調整前四半期純利益	140,973	589,677
法人税等	76,159	119,161
少数株主損益調整前四半期純利益	64,814	470,515
少数株主利益	3,942	11,835
四半期純利益	60,871	458,679



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	64,814	470,515
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	68,835	58,905
その他の包括利益合計	68,835	58,905
四半期包括利益	133,650	529,420
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	128,543	516,972
少数株主に係る四半期包括利益	5,107	12,448

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	140,973	589,677
減価償却費	72,997	95,382
のれん償却額	91,228	3,750
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,841	△1,070
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△34,106
受取利息及び受取配当金	△13,184	△13,977
補助金収入	△20,194	△70,481
支払利息	13,753	12,328
売上債権の増減額 (△は増加)	704,067	312,667
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△477,679	△591,291
仕入債務の増減額 (△は減少)	220,887	1,254,534
前渡金の増減額 (△は増加)	263,335	△659,239
未収入金の増減額 (△は増加)	128,017	155,600
その他	△389,287	187,087
小計	731,074	1,240,862
法人税等の支払額	△133,858	△102,751
災害損失の支払額	△1,673	—
補助金の受取額	20,194	70,481
営業活動によるキャッシュ・フロー	615,737	1,208,592
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	50,000	—
有形固定資産の取得による支出	△31,872	△699,025
投資有価証券の取得による支出	△2,154	△1
投資有価証券の売却による収入	—	106,637
貸付けによる支出	△3,000	△5,500
貸付金の回収による収入	13,147	3,487
利息及び配当金の受取額	13,182	13,830
その他	△16,305	△50,117
投資活動によるキャッシュ・フロー	22,997	△630,688
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△280,000	△480,000
長期借入れによる収入	100,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△71,250	△60,170
利息の支払額	△12,742	△12,106
配当金の支払額	△46,962	△38,742
その他	△5,256	△3,475
財務活動によるキャッシュ・フロー	△316,211	△94,495
現金及び現金同等物に係る換算差額	△69	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	322,454	483,408
現金及び現金同等物の期首残高	952,120	942,026
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,274,575	1,425,434

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報等

## I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書計上額
	西日本	東日本	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	11,174,056	9,060,957	9,597	20,244,611	—	20,244,611
セグメント間の内部売上高 又は振替高	213,569	26,467	216,900	456,937	△456,937	—
計	11,387,626	9,087,425	226,497	20,701,548	△456,937	20,244,611
セグメント利益	145,810	113,516	74,405	333,731	△181,751	151,980

(注) 1. セグメント利益の調整額△181,751千円には、セグメント間取引消去△90,522千円、のれんの償却額△91,228千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書計上額
	西日本	東日本	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	11,009,918	9,464,676	10,221	20,484,816	—	20,484,816
セグメント間の内部売上高 又は振替高	218,480	6,731	232,223	457,435	△457,435	—
計	11,228,398	9,471,407	242,444	20,942,251	△457,435	20,484,816
セグメント利益	245,067	203,791	108,303	557,163	△72,073	485,089

(注) 1. セグメント利益の調整額△72,073千円には、セグメント間取引消去△68,323千円、のれんの償却額△3,750千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。